

「やっぱり俺のニシンねらつていなな。」

と思ひながらも

「いいども、いいども。これも何かの縁えんだべな。」

つて言いながら、

「姉あねさ、年はなんぼになった。」

つて聞いただど。そしたら、

「若い娘むすめに年聞としきくのがよ、やんだおら。」

つて言うんだど。そしたら、じいさま

「どこのむらの姉あねさだ。」

つて聞いただど。

「じいさまの近くの村だから。」

つて言うだど。